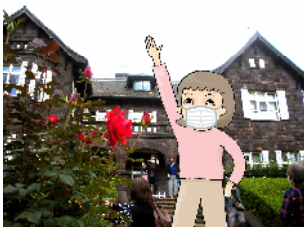


～花と緑の香りめぐり11～

旧古河庭園を訪ね、 ティーローズの香りを体験してきました



こちらが、旧古河庭園です

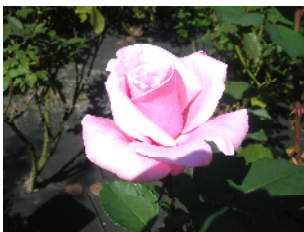
10月中旬の秋晴れの日、旧古河庭園のバラ園にうかがいました。JR山手線駒込駅から、本郷通りにそって10分ほど歩くと到着します。

この日訪ねた目的は、秋バラ。なかでも、紅茶の香りがするというティーローズがお目当てです。

濃厚な紅茶の香り「レディーヒリンドン」

ティーローズのなかでも、特に香りがよいことで有名です。鼻を寄せてみると、ロイヤルミルクティーがパツと頭に浮かびました。びっくりするほど、濃厚に香ります。

うつむいて咲くのは、この花の特徴なのだそう。



姿もうつくしい「春芳」

同じティーローズでも、レディーヒリンドンと比べると、爽やかな香りです。

加えて、この日の春芳は姿も完璧で、高島屋のマークのようです。色や質感もフレッシュで、匂とはまさにこのことと感服しました。

バラのアイスを召し上がれ

園内の売店には、バラのスイーツがたくさんならびます。そのなかから、アイスを食べしてみました。

ジェラート風であっさりしていますが、バラの花びらが入っているおかげで、風味に奥行きを感じます。これは本格的だと思いました。おすすめです。



ホームページもご覧ください

ほかにも資生堂の香水の元になったバラなど、いろんな種類を見学しました。ホームページに、詳しいレポートを載せたので、そちらもご覧ください。

旧古河庭園では、11月末までバラが鑑賞できるそうです。よかったら訪ねてみてください。

マスク着用をお願い

新型コロナウイルス感染予防のため、お客様には店内でマスクをお付けくださいますようお願い致します。

アロマセラピストも、ご来店からお帰りまでマスクを着用させていただきます。ご理解ご協力の程、お願い申し上げます。

おすすめアロマグッズ No.85



ばら園・ローズハンドクリーム (資生堂)

ブルガリア産のローズ精油を配合したハンドクリーム。メイン記事でご紹介したティーローズの成分も入っています。

香りが強めで、手に伸ばすとしばらく楽しめます。ただ、香水ほどではありませんから、あたりに漂うことはないでしょう。

保湿力のバランスがよく、べたつかないのに肌に膜が張ったように潤います。これなら、仕事でも使いやすいでしょう。

編集後記

今号でご紹介したティーローズ、花屋さんでも見かけます。きっとバラといえば、この香りをイメージする方が多いでしょう。

一方、精油の材料になるバラはダマスクローズといい、あたりを包むような華やかな香りです。一般の花屋さんにはまず並びませんから、サロンにお越しの際は香りを比べてみてください。